

A: 住宅に使用されている住宅屋根用化粧スレートは石綿含有のスレート板に塗装を施しているものが多く、数年の使用で表面が劣化して塗装面が剥がれています。耐用年数を延ばすためには塗り替えにより新たな塗装面で材料を保護する必要があります。しかし、化粧スレートの塗り替え時には古い塗料を剥がさなければ、新しい塗装をきれいに仕上げることができません。このときに強い水流を当てて塗料を剥がし落とす高压洗浄装置が使用されます。高压洗浄装置で化粧スレートを洗浄すると瞬く間に表面の汚れと塗料を削り取ることができますが、同時に石綿を含むスレートも削っています。そのときの気中濃度は最高で1リットルあたり150本を超えることが確認されています^[*1]。高压洗浄している時は石綿の粉じんは霧状の水と一緒に飛散していますが、それが空気中で乾燥したり、どこかに付着してから乾燥したりすると石綿粉じんが飛散することになります。高压洗浄は行わないことをお勧めします。替わりの方法はスレート屋根を剥がして石綿を含有していない他の屋根に葺き替えるか、また屋根を剥がさずに上に金属性の屋根を葺く方法、また最近では高压洗浄せずに厚い塗装を施して、材料の強化と飛散防止をする工法があります。

 [*1] 産衛誌 48巻、2006、屋根用化粧スレートの高压洗浄時の気中石綿濃度について



032

Q: アスベストが社会問題となっていますが、我が家はA社の製品を屋根に使っています。これにはアスベストが混入されているといわれますが、その安全性が心配です。見た目では塗りこめられた感じで毛羽立ったようなところはないので、飛び散ることはないような気がしますが、安全かどうかを確認したいと思いますのでよろしくお願いします。メーカーへ直接聞いてもおそらく安全だといわれると思い、そちらへお伺いするしたいです。

A: ○○ベストなどの住宅屋根の化粧石綿スレート板をご使用と思われます。硬いスレート板で表面は塗装されているので飛散しないように見えますが、長年風雨にさらされると塗装面が剥がれ、徐々にスレートが露出してきます。重量と厚みは確実に減少しているので、それに伴い石綿が飛散している可能性は否定できないと思われます。飛散はしていてもごく微量のため、測定しても石綿は見つからず、またそれによる健康被害も現れていないので、メーカーなどは安全と言っているのだと思われます。現在でもスレート板の上に金属屋根をかぶせるように葺く対策工事や塗装でコーティングする対策工事などが開発されています。

 図解 あなたのまわりのアスベスト危険度診断 中皮腫・じん肺・アスベストセンター編 pl-P95、朝日新聞、2005
<http://www.asbestos-center.jp/asbestos/byphoto/index.html>



038

Q: 私が働いている職場にある建物にはアスベストが使われているものがいくつかあるのですが、このような職場で働いていてもやはり中皮腫になる可能性は高いのでしょうか？

A: 吹き付け石綿と、ボード等の石綿含有建材では飛散性が異なり、石綿含有建材ではまず心配ないと思います。吹き付け石綿は徐々に飛散し、建物での滞在時間が長い場合は、中皮腫や胸膜肥厚斑のような低濃度曝露で発症する疾患になる可能性があると考えられます。

 図解 あなたのまわりのアスベスト危険度診断 中皮腫・じん肺・アスベストセンター編 p1-P95、朝日新聞、2005



039

Q: 私は子供の頃から石綿スレートの屋根でできた家に住んでいました。よく子供のころ屋根の上で寝転がって見たり布団もこの屋根に干していましたが大丈夫でしょうか？現在30代になりますが屋根の上で遊んだのは小学校のとき2ヶ月に一回くらいで、寝転んだのは全部で10回くらいでしょうか。布団の方は屋根の建材が付着していた記憶はありません。

A: 10回ならまず問題ないと思います。スレートや石綿屋根に布団を頻回干したら健康影響はどうなるのか？ 今後の濃度測定等を考えていきたいと思います。



040

Q: 会社は小売しているのですが、お店のあるビルにアスベストが使用されているらしいです。どうやって検査をすれば良いのでしょうか？ 検査の方法などを教えて下さい。

A: (1)何年に建てられた建物か年代を確認します。(2)建物の図面を見ます。(3)気になる部分の写真を撮って相談します。以上の3点を行って、再度相談して下さい。

 図解 あなたのまわりのアスベスト危険度診断 中皮腫・じん肺・アスベストセンター編 p1-P95、朝日新聞、2005



041

Q: 私の自宅(マンション)を購入し、一部の部屋に防音工事をしました。メーカーに確認し施工業者より回答があり、この建材はノン・アスベストとのことでした。但し建材を削ったり切ったりして粉じんを吸い込むと呼吸器系に発病することもあるとの説明を受けました。施工業者の説明を信ずることしかできませんが、第2のアスベストになりうる危険もはらんでいるような気が致します。今は、アスベストのみが話題になっているようですが、将来これに類する建材も問題になるのでしょうか?

A: 無石綿の場合は、今後の問題はほとんどない代替物質が使用されています。「呼吸器に問題があると記載がある」のは、この建材を大量に切断する建築業者が、中皮腫以外の「じん肺」になる可能性があるからです。消費者には、御安心して頂いて良い建材かと思います。

 国土交通省・経済産業省 建材データベース http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha06/07/071213_.html



042

Q: 私は学生でアパートで一人暮らししています。以前コンセントの調子が悪く、ネジを外し壁の内部が見える部分まで外した事がありました。その時、白い粉上の粉末状のものや、石みたいなもの、また白に黄色がかかった綿みたいなのがありました。私はアスベストを吸ってしまった可能性が高いであろうかという事です。コンセントと壁の間の部分にも使うものなんでしょうか? もし吸っていたとしたら、病院に行くなど何かしらの対策を早めに取るべきでしょうか?

A: コンセント周囲の壁材は、多くは石綿非含有の石膏ボードだと思いますが、石綿含有のボードもあります。しかし1日の曝露ですから、石綿関連疾患の発症はまずゼロで、現時点での診察は不要です。

 国土交通省・経済産業省 建材データベース http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha06/07/071213_.html



B)-2 建材確認

043

Q: 1980 年代に建造した築 20 年の自宅ですが、壁の中や天井裏にアスベストらしい断熱材が使用されているようで心配です。飛散することはないのでしょうか？

A: おそらくグラスファイバーの場合が多いと思います。石綿でない場合が多いので、一度写真をとってみて、アスベスト製品の写真と見比べてください。天井裏に関しては、リフォームしたり地震の場合がない限り、飛散することはありません。



044

Q: 自宅に、綿状の壁があります。日本家屋で土壁の中に綿の様な繊維がつけ加えているようですが、アスベストなのか心配です。

A: 日本家屋では、アスベスト入りの壁は極めて希です。また飛散しやすい状態ではありませんので安心してください。



045

Q: 個人住宅(鉄筋一戸建て)で 1980 年代前半、塗り壁の中にアスベストを混合した左官と大工さんから教えてもらいました。畳の部屋に壁があるのでそこらしいです。「赤土+アスベスト」の壁でボロボロした感じがあります。

A: 防寒等で民家にアスベストを使用した家が北海道含め複数の報告があります。今後、経験の長い石綿除去業者さんに相談してください。防腐剤+上塗りで対処できると思います。今後国による詳しい調査が待たれます。



046

Q: 1981年の建てものですが、倉庫にアスベストかロックウール(岩綿)の吹き付けがありました。アスベストが入っているのかどうか知りたいと思っています。店の天井裏にあります。

A: まず、アスベスト含有かどうか、HPでご覧ください。書籍「身近のアスベスト危険度診断(朝日新聞)」をご購入頂くのも参考になります。写真と比べてから、再度ご相談ください。分析が必要な場合かもしれません。

 図解 あなたのまわりのアスベスト危険度診断 中皮腫・じん肺・アスベストセンター編 p1-P95、朝日新聞、200
<http://www.asbestos-center.jp/asbestos/byphoto/index.html>



047

Q: 壁材が石綿の建物に住んでいます。10数年前に胃ガン、その後肝臓ガンにもなり寝たきりの状態です。心配です。

A: ご病気があり本当に大変ですね。石綿と関連するのは肺ガンや中皮腫で、胃ガンや肝臓ガンは石綿とは関係がないとされています。今回のご病気には石綿は関係してはいないと思います。お住いの石綿建材では、ボード類は飛散は少ないので切断しなければ大丈夫です。ヒル石(バーミキュライト)の天井にはご注意ください。



048

Q: 築40年の自宅でアスベストがあるのか心配です。屋根は日本瓦で土壁と木です。今年リフォームして天井をアスベストフリーにしました。唯一、台所の天井に丸い穴が開いている岩綿(ロックウール)吸音板が使用されていますが、ぼろぼろにはなっていません。私の健康は大丈夫でしょうか？

A: 吹き付け石綿のある建物ではないですから、建物からの健康面でのご心配は不要かと思います。

 図解 あなたのまわりのアスベスト危険度診断 中皮腫・じん肺・アスベストセンター編 p1-P95、朝日新聞、2005
<http://www.asbestos-center.jp/asbestos/byphoto/index.html>



049

Q: 20年くらい前、1970年代建造の小学校の天井、廊下の階段に、白い吹き付けアスベストのようなものがありました。友達とちぎってダンゴにつくって遊んだり、天井をつついたりしたものです。小学校のあいだでこういう遊びは4~5回は友達としました。1[時間]×(4~5)[回/月]×3[年間]、10人で遊んでいました(数式中の[]は単位)。アスベストであったのかどうか、情報公開請求を用いて調査したいと思っています。

A: 石綿でなく岩綿(ロックウール)もありますので、まず資料での確認や、分析での確認をお薦めします。石綿非含有なら、今後の中皮腫はまず関係ない事になります。仮に10%以上の石綿含有等ですと、1時間と短時間ですが、10 繊維/ml程度の高濃度曝露もありうる行為だと思います。確認しながら、今後のリスクの相談をさせて頂きたいと思います。



050

Q: S40年建築の壁で、ふかふかした白っぽい模様があります。石綿でしょうか？

A: 石綿の疑いもあります。アスベストセンターの本をご参考にして頂き、必要なら石綿分析の機関を紹介します。

図解 あなたのまわりのアスベスト危険度診断 中皮腫・じん肺・アスベストセンター編 p1-P95、朝日新聞、2005



051

Q: S50年以降に増築した民家です。北側に綿黄色の断熱材を入れました。

A: おそらくグラスファイバーの場合が多いと思います。アスベストではない場合が多いので、一度写真をとつてみて、アスベスト製品の写真と見比べてください。

図解 あなたのまわりのアスベスト危険度診断 中皮腫・じん肺・アスベストセンター編 p1-P95、朝日新聞、2005



052

Q: 5~6年前に天井板をはり替えました。今回のものはA社の製品でノンアスベストですが、以前のものはアスベスト含有でしたので、それらから曝露はあったでしょうか？

A: アスベスト含有建材であり、ごく短期間の作業のようですから、心配ないと思います。

図書 実践!! 建設業のためのアスベスト対策?被害者にも加害者にもならないために?」, 中皮腫・じん肺・アスベストセンター編,p1-115, 建通新聞社,2007.1



053

Q: 住宅に断熱材が使われています。前の所有者が大量に入手したようです。現状は、堀こたつの内側に露出していて、かつ、物置に撒いた状態で保管しています。販売と施工の工務店に連絡して材質を尋ねてみます。

A: 材質を確認していただき、再度ご相談ください。



054

Q: S50年代後半家の押入れ、階段、壁の板に綿状のものが挟まれています。今まで改築したことありません。アルミフォイル状のもので綿状のものがつつんであります。これらはアスベストでしょうか？

A: お話では、グラスファイバーと思います。わざわざ板をはがして触ることはせず密閉しておいてください。今後、解体などがあればその際にご注意ください。



055

Q: 築 20 年以上の家ですが、部分的に天井裏に保溫材が使われています。今まで改築はありません。隔離状態なので日ごろ触れる事はありません。

A: お話では、グラスファイバーと思います。わざわざ板をはがして触ることはせず密閉しておいてください。今後、解体などがあればその際にご注意ください。



056

Q: 家の隣の古い銀行が解体新築予定で、アスベストの飛散が不安です。工事の内容は知りません。

A: アスベスト含有建材のある工事できちんと届け出があるならば、自治体か所轄労基署が工事を把握しているはずです。電話してまず確認してみてください。もし肉眼的に吹き付け石綿等があり、届け出のない工事の可能性が高い場合は監督署と連絡して指導を要請する必要があるでしょう。問題がある場合はご相談ください。

厚生労働省HP <http://www.mhlw.go.jp/stf/seisaku/seikatsu/roudou/sekimen/hourei/index.html>



057

Q: 建築の壁や健康志向で各メーカー製品化している珪藻土、それらの製品の中にアスベストが使われているものか心配です。住宅の中で飛散して体に影響が出るのでしょうか？

A: 昔の珪藻土保温材には石綿を混合していました。但し珪藻土保温材の使用はボイラーや室周囲の配管等で、民間家屋の室内での使用は稀です。最近新規に使用している珪藻土では、石綿含有は考えにくいと思います。



058

Q: 1950 年代築のマンションの水道管工事に伴うことなのですが、屋根裏にアスベストの吹き付けが使われている可能性はあるでしょうか？

A: 日本の吹き付け石綿は 1955 年からの使用で、1950 年代のビルでの使用は稀ですがないとは言えません。設計図面や実際に見てみて確認してください。



059

Q: 4 年間使用した密室型風呂場の出入り口以外全ての全方位に石綿板が使用されています。中古住宅ですが、今は取り壊されて撤去済みです。資料が欲しいです。

A: 表面はペンキ塗装しており、且つ常に湿った状態(カビあり)だったので、入浴時のホコリはさほどではないでしょう。石綿含有建材は加工や、取り付け、取外しを行った際に問題で、そこにあるだけなら飛散はほとんどありません。



060

Q: 建築業者ですが、「A ファイバー」の中にはアスベストが入っていますか？（セルロースファイバー吹込み）断熱材、吸音にも、古新聞、木材、リグニンなど利用しました。現場で吹き込みをします。

A: どの製品にアスベストが入っているかどうかは、企業の情報提供が少なく問題でした。クボタ以降、情報提供する企業も増加し、経済産業省や国土交通省の建材DBが現状では内容が多い一つです。すべてを網羅していない部分もありますので、その点はご注意ください。

 国土交通省・経済産業省 建材データベース http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha06/07/071213_.html



061

Q: 下地調整剤の九州限定販売のA社のボンドにアスベストが入っていますでしょうか？
マンションの壁のビニールクロスがはがれて、白い粉が落ちてきます。メーカーに問い合わせても返事がありません。

A: どの製品にアスベストが入っているかどうかは、企業の情報提供が少なく問題でした。クボタ以降、情報提供する企業も増加し、経済産業省や国土交通省の建材DBが現状では内容が多い一つです。すべてを網羅していない部分もありますので、その点はご注意ください。

 国土交通省・経済産業省 建材データベース http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha06/07/071213_.html



062

Q: 築30年のマンションなんですが、管理人より10m²の変電室内にアスベストらしい紙くず、パルプ状のものがあると聞きました。

A: 図面があるということなので見てください。アスベストであれば再度御連絡ください。

 図解 あなたのまわりのアスベスト危険度診断 中皮腫・じん肺・アスベストセンター編 p1-P95、朝日新聞、2005
<http://www.asbestos-center.jp/asbestos/byphoto/index.html>



063

Q: 物置にアスベストらしいものがあります。どのように処分したらよいでしょうか？ また、物置の中はアスベストが散々になっていますが、他のものは使用不可でしょうか？ 写真を同封します。

A: 写真を見る限り、グラスウールのように見えます。グラスウールの断熱材は、アスベストを含んでいないと思われますので、ポリ袋等に入れて廃棄してください。粉じんはアスベストではないと思われますので、濡れ雑巾でふき取って、粉が舞い上がりないようにしてください。一般的の粉じんも、吸引しないほうが良いです。

 図解 あなたのまわりのアスベスト危険度診断 中皮腫・じん肺・アスベストセンター編 p1-P95、朝日新聞、2005
<http://www.asbestos-center.jp/asbestos/byphoto/index.html>



064

Q: 台所の天井ですが、ガスの上が防火材です。表面がザラザラしていますが、アスベストが不安で掃除できません。

A: まず、アスベスト含有かどうか、HPでご覧ください。書籍「身近のアスベスト危険度診断（朝日新聞）」をご購入頂くのも参考になります。写真と比べてから、再度ご相談ください。分析が必要な場合かもしれません。

 図解 あなたのまわりのアスベスト危険度診断 中皮腫・じん肺・アスベストセンター編 p1-P95、朝日新聞、2005
<http://www.asbestos-center.jp/asbestos/byphoto/index.html>



065

Q: 築5年前の団地で吹き付けのところで仕事をしました。あたらしい吹き付けはアスベストですか？ マスクをしていれば大丈夫ですか？

A: 吹き付けはロックウール(岩綿)の可能性が高いと思います。マスクをつけていても絶対に大丈夫とは限りません。気をつけてください。



066

Q: 市分譲の住宅に1年前に入居しました。台所の天井板が気になります。触ると白い粉のが出ますが、塗料でしょうか、それともアスベストなんでしょうか？

A: 特に問題はないと思います。ホームページをご覧になってください。

 図解 あなたのまわりのアスベスト危険度診断 中皮腫・じん肺・アスベストセンター編 p1-P95、朝日新聞、2005
<http://www.asbestos-center.jp/asbestos/byphoto/index.html>



067

Q: S60 年の鉄骨住宅で A 社で自宅です。工事概要書でフレキシブルボードがあります。外は ALC ですが、心配ないでしょうか？

A: 通常使用では問題はありません。改築、解体時は注意してください。



068

Q: 1980 年の建物ですが、各部屋の天井に 90cm 巾のグルグルまいたもので、色は黄色で、銀紙状のものがあります。

A: 黄色いのはガラス繊維で、そのままなら大丈夫です。

図解 あなたのまわりのアスペスト危険度診断 中皮腫・じん肺・アスペストセンター編 p1-P95、朝日新聞、2005



069

Q: 実家の内壁に、ガラスのキラキラしたものと綿のようなものを塗り固めているところがあるのですが、アスペストでしょうか？

A: アスペストではないと思いますが、念のため、写真を送ってください。



070

Q: モルタルの表面、廊下や天井に 2~3cm の綿織壁と呼ばれるものが吹き付けられています。アスペストでしょうか？

A: 写真をおとり頂き、書籍やホームページで製品をご覧下さい。疑わしい場合は、分析も必要ですのでご相談ください。

図解 あなたのまわりのアスペスト危険度診断 中皮腫・じん肺・アスペストセンター編 p1-P95、朝日新聞、2005
<http://www.asbestos-center.jp/asbestos/byphoto/index.html>



071

Q: 木造1階建ての建物に1人で住んでいます。内壁の間に断熱材が使用されています。
破損はありません。

A: 密封して居住空間とは遮断されているので、日常生活には問題はありません。改修の
ときには業者と相談して安全対策をしてください。



072

Q: 天井が一部はがれているので心配です。業者は大丈夫と言っていましたが、見ただけ
で何が大丈夫といえるのでしょうか？ 以前にアスベスト除去したことは知っていますが、
きちんと確認したいです。

A: 自治体の營繕課へ問い合わせて、図面などで確認してもらってください。何か不明な
点があれば再度お電話ください。



073

Q: 砂壁にアスベストがあるか不安です。古いでかなり崩れています。

A: 砂壁用吹き付けには、稀に石綿含有の場合があります。環境測定機関に電話して相
談してみてください。

 東京労働安全衛生センター石綿分析 <http://www.metoshc.org/010/asbestos.html>



074

Q: 体育館程度の古いニワトリ舎(鉄骨 25 年位)が 5~6 棟あります。黄色いものがブラ下がっているのを取外しました。まだ沢山あります。よくホコリがたつたので心配です。

A: 成分は不明なので、材質を問い合わせてください。通常黄色の石綿はなく、グラスファイバーの可能性が高いと思います。



075

Q: 雨漏りのため天井の化粧紙を畳 2 枚分程外しました。内側が何か紙状でフワフワしています。修復の為正体を知りたいのですが、検査する気になれません。

A: とりあえず、表面を何かでカバーしてむやみに触れないように。当面は修復はしないで、検査するかどうか検討してください。



076

Q: マンションのリビングの床下の断熱材が板の隙間から見える状態です。ホコリも出ます。図面でアスベストを確認しました。現実の状況と異なるので業者に問いたいのですが、違法工事でしょうか? アスベストのメーカーや建築関係者は一般的な施工とは言えないとしています。サンプルは容易に取れます。今後はマンションの組合にも報告します。場合によっては健康不安理由で除去も考えています。

A: とりあえず、図面をもとに施工業者に聞いてみて、その後に市役所に建築時の申請書類等を尋ねてください。同時に、図面のコピーを送付していただければ相談に応じます。



077

Q: ①かつて学校の天井のアスベスト状のものを突っついて遊んでいたことがあります。②今の学校は大丈夫ですか？

A: ①2～3回程度なので心配無用です。②対策をすんだ自治体ですので今の学校は大丈夫と思います。自治体のホームページをご覧下さい。



078

Q: 天井裏の綿状のものの正体はなんでしょうか？

A: 現状では全く密閉されているのであえて正体を調べずとも構いません。将来、解体、改築の計画があれば分析することも可能です。

東京労働安全衛生センター石綿分析 http://www.metoshc.org/010_asbestos.html



079

Q: 天井の断熱材がアスベストであると大工さんが言うので不安です。

A: 完全に覆ってあるので今は心配無用です。今後の解体、改築の時に注意してください。



080

Q: 新築1ヶ月の自宅の内壁、天井の断熱材なんですが、作業員がチクチクすると言っていました。

A: 写真ではグラスウールと思われるで安心してください。



081

Q: 屋外の駐車場のプラスチック製の屋根の表面に何か繊維状のものがあります。アスベストでしょうか？

A: 面積が 5m² 位で飛散しにくい状態なので心配は要りません。家の他の部分も同様にチェックしてみてください。



082

Q: 市の再開発に際して、高層駐車場を解体します。アスベストはあるでしょうか？ あれだけ、住民としてはどうすればいいでしょうか？

A: 駐車場の建造時期、種類等で石綿含有かどうかが異なります。市へ成分分析の結果を問い合わせ、結果の複写をもらってください。中途半端な回答でしたら今後、連絡ください。



083

Q: 子供が幼稚園(保育園)に入園する予定ですが、校舎の内側にアスベストらしいものが使われています。不安なので手紙を送りましたが、判明するでしょうか？

A: 公立ならば役所の図面でアスベストの有無を確認できますが、私立なので幼稚園(保育園)に問うのがもっとも確実です。今回のものは写真だけでは判定できません。

図解 あなたのまわりのアスベスト危険度診断 中皮腫・じん肺・アスベストセンター編 p1-P95、朝日新聞、2005



084

Q: 中古住宅を購入しましたが、建築確認の書面にアスベストの表記があります。外壁に「石綿セメント板」、台所に「石綿不燃材 4mm」。販売施工業者の住宅相談センターへ問い合わせたら、「有害なアスベストは使っていない」「石綿は使用しているがアスベストは使用していない」「吹き付けアスベストは使用していない」との回答でした。とにかく、顧客ではあるがこの件について質問して欲しくないという感じが伝わってきました。

A: 木造の住宅だと、ガラス繊維の断熱材を使用している場合が多く、吹き付けアスベストはほとんど使用していません。アスベストと石綿は同じですから、販売業者の方は勉強不足のようです。2004年頃まで、アスベスト入りの外壁材や、台所の天井材に石綿が使われていました。石綿含有建材は屋根材以外は、加工しなければ飛散しないものが多いので、加工時の注意が重要ですが、あるからといって健康への影響は通常ありません。



085

Q: 1970年代に建てた住宅ですが、間取り図等詳細が書かれていません。気になるのは和室2間ですが、黄土色のザラザラしたものがはがれてきて、現在は白っぽく粉をふいたようになっています。石綿(アスベスト)の可能性はあるのでしょうか?

A: 約30年前で、この頃の材料にはアスベストが入っていてもおかしくないです。ご質問の壁は京壁と言い、黄土色の壁も緑色の壁も在ります。京都地方で取れた泥の一種を壁に塗った物です。白っぽい粉は壁の下地に塗ったプラスターで、その上に京壁を塗ります。通常は石綿(アスベスト)はありません。しかし類似の製品で稀に「京壁風」で石綿含有の製品がありますので、心配でしたら分析することになります。ただその製品の場合でもこすったり削ったりしなれば大丈夫と思います。

図解 あなたのまわりのアスベスト危険度診断 中皮腫・じん肺・アスベストセンター編 p1-P95、朝日新聞、2005
<http://www.asbestos-center.jp/asbestos/byphoto/index.html>



086

Q: S55年頃、中古物件を購入し居住しておりますが、新築はS50年頃の一戸建て2階であります。同封の写真は玄関の真上の写真2枚です。屋根は石綿化粧スレートでその裏がこのような建材です。「石綿」かどうか見てください。

A: 木毛板と言う建材です。詳しくは、書籍やHPをご参考ください。

 図解 あなたのまわりのアスペスト危険度診断 中皮腫・じん肺・アスペストセンター編 p1-P95、朝日新聞、2005
<http://www.asbestos-center.jp/asbestos/byphoto/index.html>



087

Q: 建設建材においてアスベスト含有製品についてのリストのようなものがもしかりましたら、お送りいただけませんでしょうか。アスベストが使用されている建材リストのようなものを探していますが、なかなかそういうものにめぐり合うことができません。私達設計事務所では、実際まだ使用されている可能性は否めないと思っております。現在進行中のプロジェクトにおいてもそういう製品に対しての十分な監理をしていきたいと考えております。

A: 国土交通省・経済産業省作成の、建材データベースをご参考ください。

http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha06/07/071213_.html

 国土交通省・経済産業省 建材データベース http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha06/07/071213_.html



088

Q: 学校の通路はアスベストを使用しているように思います。どのような手続きでどこに申請すればよいか、お分かりでしたら教えていただきたいのですが。よろしくお願い致します。添付ファイルで通路の屋根の裏の画像を送ります。

A: 写真は、木毛セメント板だと思います。粉じんは通常飛散しない製品です。以前は石綿含有のものが一部ありましたが、最近のものは石綿は含有していません。



089

Q: 我が家は築30年で子供部屋の天井に吸音板(白、穴あき)を使っています。今騒がれているアスベスト材でしょうか?その場合人体に影響はありますか? 子供はその部屋

で大きくなり今は外へ出ています。

A: 穴あき吸音板には、石綿含有と非含有があります。通常の状態では、飛散はありません。改築やリフォーム、解体の場合のみ心配です。

 国土交通省・経済産業省 建材データベース http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha06/07/071213_.html



090

Q: 築20数年の木造住宅に在住しているのですが、室内の壁の表面が金と銀の紙のようなもので細かくちりばめられているのと合わせて、白く吹き付けられたようなものが壁の全体に付着していることに気が付き、これがアスベストなのではないか、と不安に駆られてた次第です。自宅の老朽化に伴い付着している白いものがはげてコンクリートの表面が見えてきている部分がございます。一般的に一軒家の木造においてアスベストが使用されていた可能性の有無やそれが室内の壁の表面に使用されていた可能性につき、ご回答頂ければ幸いに存じます。

A: 金や銀の紙の入った砂壁は通常は、石綿が含有されてはいません。屋根材や外壁材（サイディング）、フレキシブルボード等が民家でも使用されている石綿含有建材です。詳しくは、当センターのHPを御覧下さい。

 図解 あなたのまわりのアスベスト危険度診断 中皮腫・じん肺・アスベストセンター編 p1-P95, 朝日新聞, 2005
<http://www.asbestos-center.jp/asbestos/byphoto/index.html>



091

Q: 家の壁にアスベストらしき物体を見受けたため写真でご判断頂けたらと思い相談差し上げました。昭和40年頃に建築された木造住宅ですが、壁の石のボードみたいなものに、白い綿状の物質や、キラキラ光る物質が含まれておりました。アスベストの飛散が気になるところです。建てた大工さんに聞いても、「分からぬ」との回答で、お助け頂ければ非常に嬉しく思います。

A: 白い綿状の物質については、洋間であれば石膏ボードの上に左官屋さんが一度塗つた上に仕上げの壁紙材で布製に仕上げた可能性があり、此が出た可能性があります。アスベスト入り建材は、燃えにくい部分に使用されていたので台所の天井に使用されている可

能性がありますが、こすったりしなければ飛散することはないでしょう。マンションでは難燃材にしなければならない部分(台所)に石膏ボードの上に仕上げ材としてアスベスト入り壁紙材(1970~1987)頃まで張っていましたが、こすらなければ安心だと思います。



092

Q: 平成竣工の賃貸のマンションに住んでおり、ある日リビングの壁に直径15cmの穴を誤ってあけてしまったところ、白い紙粘土のような、石灰の固まりのようなものが、壁クロスの向こう側からポロボロと崩れ、でてきました。手で崩すと粉状になります。最近主人が喘息のような症状をだし、小さな子供もいるので、過剰かもしれませんがあくまで心配しております。マンションの管理会社に問い合わせても、自分でネットで調べて勉強しても、これがアスベストかどうか判断がつきません。

A: リビングの壁ですから、石綿を含有しない石膏ボードの場合が多いと思います。図面での確認ができない場合は、信頼のできる建築業者に依頼するか、どうしてもご心配なら2~3万円の費用でサンプルを取り分析する方法もあります。

図解 あなたのまわりのアスベスト危険度診断 中皮腫・じん肺・アスベストセンター編 p1-P95、朝日新聞、2005
<http://www.asbestos-center.jp/asbestos/byphoto/index.html>



093

Q: 職場の倉庫の画像を添付しましたが、柱上部はアスベストでしょうか？ アスベストが騒がれるようになってからも放置され、他の従業員もわからない様子です。下で作業することもあり、心配になり相談しました。危険性はどの程度あるのか、簡単にご教示いただければ幸いです。

A: 映像からは判断しにくいので、まずは分析する必要があります。分析結果でアスベストだとしたら、取り除く方が良いと思います。

